

5 バリュースセット株式会社
代表取締役 斉藤 彰一

お世話になります。

私は以前から早朝の散歩やジョギングをよくします。

去年までは川沿いや山道など、いわゆる最寄りのお決まりのコースで他の方々と同様にやっていたのですが、今年は早朝散歩を兼ね、よく神社参拝をしています。

先月初めて東京・門前仲町にある富岡八幡宮にお参りに早朝散歩しましたところ、「人情深川ご利益通り（ニンジョウフカガワ・ゴリヤクドオリ）」なる通りを見つけました。

私はその日まで、そのような通りを知らませんでしたし、知名度、由来、どんなお店が並ぶのか、人通りは多いのか、、、など何も知らないのですが、この名前に興味を持ちました。

「深川」の地名と「人情深い」を掛けているのでしょうし、神社が近くにいくつかありますので、「ゴリヤク」を感じられるのだと思います。下町の良き歴史・伝統などを守っていくための名前なのでしょう。

さて我々の金融業界というのは、「損得」や「合理性」が優先される業界であり、「人情」や神仏を意識した「ゴリヤク」などについては後回し、そして無関心のように思います。

また毎日が刹那的であり、よく言えば「先進的」である反面、歴史・伝統への意識などは薄いように思います。

また時流的にも、近年の IT の進展により、金融ビジネスの効率化が進み、お客さまとも「人情」、「ゴリヤク」のない関係が多くなりました。信頼関係の希薄化が進んでいます。

ウェルスマネジメントの理想はお客さまと長期的な信頼関係を築くことなのですが、時流的にそれが難しくなっているように思います。お客さまと FA が「人情」や「ゴリヤク」の意識を共感できていれば、そのような理想の関係は築きやすいのではないのでしょうか？

さて当社の本社はグランフロント大阪にありますが、住所は「大阪市北区大深町」です。「人情大深ご利益アセット（ニンジョウオオフカ・ゴリヤクアセット）」が当社の別名として、ふと頭に浮かびました。

これからも、5 バリュースセットをよろしくお願いいたします。

2025 年 9 月 16 日